

The Sinfonietta

ザ・シンフォニエッタ

第27回演奏会

27th Concert



指揮
船曳 圭一郎

モーツァルト
交響曲第40番ト短調 K.550

サンサーンス
チェロ協奏曲第1番イ短調 作品33



独奏
龍野 しずく

ベートーヴェン
交響曲第5番ハ短調 作品67「運命」

2014年2月9日(日)

熊本県立劇場コンサートホール

開場 14:00 開演 14:30

※小学生未満の方のご入場はご遠慮ください。



ゲストコンサート ミストレス
龍野 満里絵



【入場料】 一般1,500円(当日1,800円) 学生1,000円(当日1,300円) 全席自由

【チケット販売】 有明楽器 大谷楽器 草葉楽器 熊日プレイガイド(びぶれす地下)
熊本県立劇場 熊本交通センタープレイガイド 西野楽器店

主催：ザ・シンフォニエッタ 助成：(公財)熊本県立劇場

後援：熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 熊本日日新聞社 NHK熊本放送局 RKK TKU KKT KAB FM791 FMK

お問い合わせ **090-7383-4953** (伊藤) 公式ホームページ <http://www.the-sinfonietta.org/>



指揮 船曳 圭一郎 *Keiichiro Funabiki*

神戸大学教育学部音楽科卒業、同大学院修了、指揮を岡田司氏に師事
現在までに、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪センチュリー交響楽団(現 日本センチュリー交響楽団)、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、大阪シンフォニカー交響楽団(現 大阪交響楽団)、九州交響楽団等多数の団体を指揮し好評を博す。

オペラの分野においては、関西二期会、日生劇場、大阪音楽大学カレッジ・オペラハウス等を中心に、故佐藤功太郎、手塚幸紀、飯守泰次郎、大野和士、大友直人ら各氏のもとで副指揮、合唱指揮をつとめ、その手腕を高く評価される。

1993年にフンパーティンク「ヘンゼルとグレーテル」でオペラ・デビューをはたした後、モーツァルト「フィガロの結婚」、「コジ・ファン・トゥッテ」、「魔笛」、チマローザ「秘密の結婚」、ドニゼッティ「愛の妙薬」、ビゼー「カルメン」、レオンカヴァッロ「道化師」、レハール「メリー・ウイドー」、ヨハン・シュトラウス「ウィーン気質」、オッフエンバック「パ・タ・クラン」等、数多くの作品を成功に導いている。

また、團伊玖磨、原嘉壽子、尾上和彦、中村茂隆ら邦人の手によるオペラ作品も数多く手がけ、いずれの公演でも大きな成果を残している。

相愛大学講師

チェロ 龍野 しずく *Shizuku Tatsuno*

1997年熊本に生まれる。

3才からヴァイオリンとピアノを始め、5才でヴァイオリンからチェロへ変更。

2008年熊日学生音楽コンクールにて優秀賞、2009年同コンクール最優秀賞、

2010年宮日音楽コンクールにて優秀賞、同年、南日本音楽コンクール優秀賞、

同年、熊日学生音楽コンクールにて最優秀賞およびグランプリ熊日大賞を受賞。

2011年第1回JASTAフレッシュコンサートにて弦楽オーケストラと共演。

2012年初めてのリサイタルを開催。

2013年Marie&Shizuku Duoリサイタル開催。ヴェルデ音楽コンクール、弦楽アンサンブル部門、ヴェルデ審

査員特別賞受賞。横浜国際音楽コンクール、アンサンブル部門二重奏の部、審査員特別賞受賞。

チェロを5才より小学2年まで石垣博志氏に師事。現在、宮田浩久氏、藤森亮一氏に師事。

iichiko グランシァタ・ジュニアオーケストラ、ラスカーラ・オペラ管弦楽団、たつの音し子合奏団 団員。

ルーテル学院高等学校2年に在学中。

現在イギリスのThe Yehudi Menuhin School(メニューインスクール)へ留学、同校に在籍中。



ゲスト コンサート ミストレス 龍野 満里絵 *Marie Tatsuno*

1990年熊本に生まれ、3才よりヴァイオリンとピアノを始める。

2001年に熊日学生音楽コンクールで最優秀賞及び熊本県賞、

2002年に弥生の里ジュニア音楽コンクールで金賞など受賞している。

2005年は熊本・東京・ベルリンにて、そして2006年より熊本・東京にてリサイタルを開催している。

現在、ヴァイオリンを川瀬麻由美、齋藤真知亜の各氏に師事。

ラスカーラ・オペラ管弦楽団、たつの音し子合奏団 団員。

2009年熊本ルーテル学院高等学校を卒業し、2013年東京音楽大学を首席で卒業。

2013年Marie&Shizuku Duoリサイタル開催。ヴェルデ音楽コンクール、弦楽アンサンブル部門、ヴェルデ審査員特別賞受賞。横浜国際音楽コンクール、アンサンブル部門二重奏の部、審査員特別賞受賞。

管弦楽 ザ・シンフォニエッタ *The Sinfonietta*

1986年に結成された小編成のアマチュア・オーケストラ。ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンなどの古典派の曲を中心としながら、ロマン派、近代の曲なども演奏している。アンサンブルを楽しむため、小編成(50人以下)の特性を活かした選曲、演奏活動をしている。

これまでに共演した主な音楽家は、指揮者では本名徹二、山下一史、岩村力、藤崎凡、小野富士の各氏、ソリストでは安永徹(Vn)、堀正文(Vn)、篠崎史紀(Vn)、小野富士(Vla)、O.ボルヴィツキー(Vc)、小林道夫(Cemb)、若林顕(Pf)、合志知子(Pf)、吉田秀晃(Pf)などの各氏で、すばらしい指導者・共演者に恵まれ充実した活動をしている。

2006年3月の第20回記念演奏会では、山下一史氏、若林顕氏らと共演。同年9月には「スペシャルオリンピックス・チャリティコンサート」の特別編成オーケストラの一員として、指揮者小林研一郎氏と共演した。2012年9月に、山下一史氏の指揮で演奏会形式によるオペラカルメンの全曲演奏を行い、成功を取めた。

また小編成の特性を活かし、御船町、益城町、合志市、宇城市等の小中規模ホールでの演奏も行って来た。アマチュアでも時間をかけてひとつひとつの曲をじっくり丁寧に仕上げれば充実した演奏ができるという信念をもち、8~10ヶ月の間隔で演奏会を開いている。

ホールでの演奏会以外では、2004年11月にNHK-BS2の番組において熊本城前で演奏が全国に放映された。2008年よりNPO法人オーケストラ創造主催の「マロ塾」に参加し、篠崎史紀氏の指導を受ける様子を一般に公開、またSTREET ART-PLEX KUMAMOTOに参加し、熊本市中心市街地の商店街の中でフルオーケストラで交響曲を披露するなど、一般の方にもオーケストラに親しんでいただけるような活動にも取り組んでいる。



写真提供:HYO